

応募について

応募期間：平成30年5月14日（月）～6月20日（水）21:00まで

応募方法： オンラインフォーム（<http://j-gift.org/sdgs47-openlab/>）より応募

選考結果： 6月22日（金）までに応募者に直接Eメールにて通知



文部科学省（日本ユネスコ国内委員会）
平成30年度政府開発援助ユネスコ活動費補助金
持続可能な開発目標達成に貢献する
ユネスコ活動の普及・発展のための交流・協力事業

募集人数・対象者

国内コース 10人 / 海外コース 10人

- ・ 教員、教育実践者およびSDGsや教育に興味・関心のある大学院生
- ・ SDGs4.7を教育現場で実践する熱意のある方
- ・ SDGs4.7を積極的に扱い、自身が関わる教育現場において教材を活用するとともに、さらなる普及に務める意欲のある方
- ・ 本プログラムのチームの一員として、お互いの学びに貢献しサポートし合う意欲のある方
- ・ 本プログラムの参加者とのネットワークを積極的に構築し、発展させる意欲のある方

応募要件

- 両コース共通：①全ての研修日程に参加できる方（不慮の傷病、天災等は除く）
②本研修への参加および授業等での実践について、所属する学校・団体の所属長からの承認を得られる方
③プログラムへの参加後に所定のレポート提出および報告会への協力が可能であること
④プログラムのウェブサイトにて、写真やコンテンツが一般公開されることに同意すること

国内コース：事前研修での研究・調査を踏まえて、報告会までの期間において、プロジェクト（教材活用）を実践するための具体的な場や機会がある方

- 海外コース：①SDGsの教材（英文）などに積極的に触れる意欲があり、TOEICスコア730以上、もしくはそれと同等の英語力のある方
②現地プログラムへの参加に耐えられる健康状態であること

参加費等

以下の費用を（一社）グローバル教育推進プロジェクトが負担いたします。

国内コース：研修費（事前研修及び報告会）、宿泊費

海外コース：研修費（事前研修、報告会及びフィリピンでの研修に係る費用）および宿泊費、渡航費等、現地宿泊費

国内・海外コースの自宅から国内研修および報告会の会場までの往復交通費、食費、および海外コースの場合は自宅から成田/羽田空港までの往復交通費、現地での食費、旅行保険や出国税、その他個人的支出は個人負担です。

※旅行手配については、（一社）GiFTから日新航空サービス株式会社に委託し、手配する予定です。

プログラムに関するお問い合わせ

一般社団法人 グローバル教育推進プロジェクト（GiFT）（担当：福田、忍）

〒141-0021

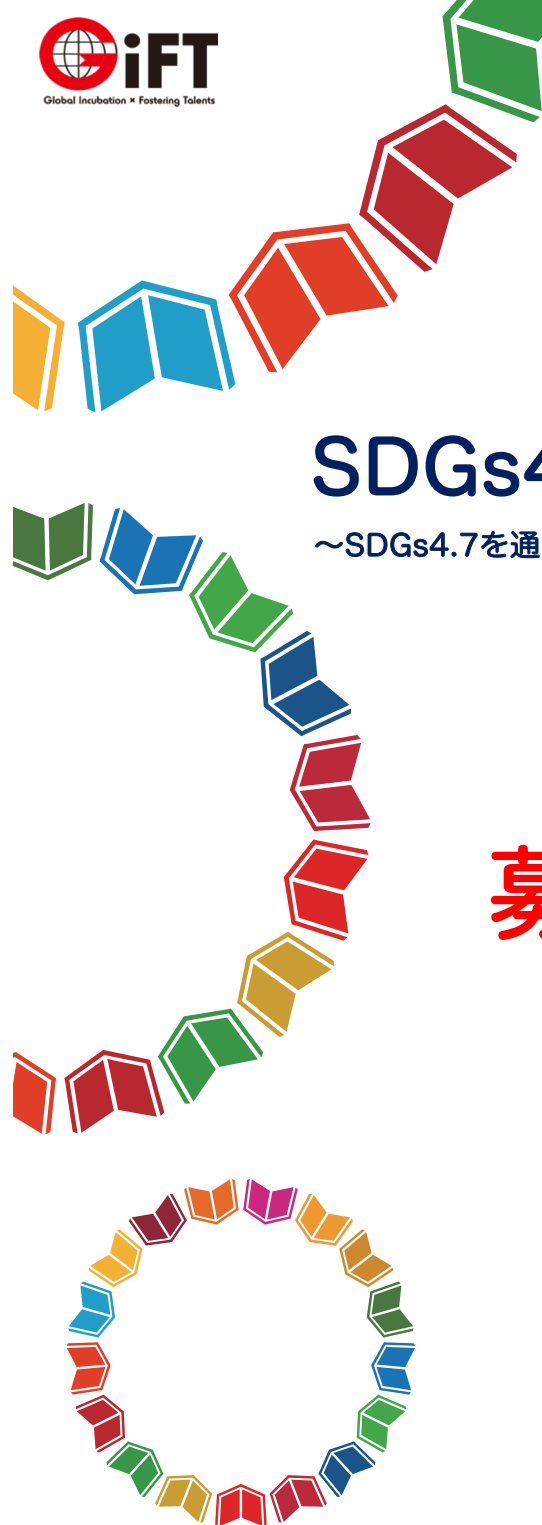
東京都品川区上大崎2-15-19 MG目黒駅前ビル2F

Tel : 03-4540-1203

Fax : 03-4540-1197

Email : info@j-gift.org

URL : <http://j-gift.org>



SDGs4.7 OPEN LAB

～SDGs4.7を通じたSDG教育の担い手養成プログラム～

募集要項

企画・実施
（一社）グローバル教育推進プロジェクト（GiFT）

プログラムの主旨

国連加盟国193カ国全てが合意したSDGs（持続可能な開発目標）。「誰も置き去りにしない世界」を2030年までにつくすることを掲げています。

- ・教育でSDGs達成に貢献するには何が出来るのだろうか？
- ・これまでに開発されてきたSDGs達成につながる教育は、日本の、世界のどこにあるのだろうか？
- ・それは、今、そしてこれからの自分たちの教育の実践にどうつながられるのだろうか？

SDGs4.7 OPEN LABでは、SDGsを達成する教育を明記する「SDGs4項目7※」に焦点をあて、これらの問いと共に、すでに存在している多種多様なSDGs4.7に関する教材を改めて検証し、その上でそれぞれの現場において実践、発信する機会につなげていきます。さらに、それぞれの実践を他の実践者（参加者）と共有する機会を持つことで、未来の教育の場を生み出し、生徒の変容を促す教育を実践・普及していきます。



※SDGs4.7：2030年までに、持続可能な開発と持続可能なライフスタイル、人権、ジェンダー平等、平和と非暴力の文化、グローバル市民、および文化的多様性と文化が持続可能な開発にもたらす貢献の理解などの教育を通じて、すべての学習者が持続可能な開発を推進するための知識とスキルを獲得できるようにする。

プログラムの特長

- ・SDGs達成のための教育の最前線に飛び込み、多種ある教材・プログラムの中から、自分のプログラムを作り出す、実践的なプログラム
- ・国内外の参加者と共に、SDGsの教育について対話を深める中で、未来の教育を作る国を超えた仲間とのネットワーク構築
- ・成果報告会で他の事例に触れることで、さらに知見を広げ、自らの経験を発信することで、SDGs教材の普及・推進にも貢献



日程・場所

国内・海外コース共通

事前研修：平成30年7月21日（土）～22日（日）

幕張セミナーハウス（千葉県習志野市茜浜2-3-2）

報告会：平成30年11月25日（日）

聖心女子大学4号館グローバルプラザ（東京都渋谷区広尾4-3-1）

国内コース：国内研修として、事前研修から報告会までの期間に、自身が携わる教育現場においてSDGs 4.7を扱う授業（教材活用）を実践

海外コース：平成30年8月7日（火）～13日（月）
フィリピン共和国セブ市

主催団体について



一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト（GiFT）は持続可能な開発目標（SDGs）の達成の実現のための教育の実践と普及を行う、グローバル教育団体です。特に、SDGs4.7（Education for Sustainable Development (ESD) and Global Citizenship）に焦点をあて、独自の「地球志民（グローバルシチズンシップ）プロセス」を用い、「トビタテ！留学JAPAN」高校生コース事前事後研修やアジア7カ国を舞台にした海外研修等、中学・高校・大学・企業を対象としたグローバル・シチズンシップ育成に関するプロデュース、研修、講演等を行っています。

URL：http://j-gift.org

プログラム内容

事前研修（合宿型）7月21日（土）～22日（日）

- ・SDGs4.7について理解を深め、活用できる教材のリサーチを行う
- ・SDGs4.7の教材を使った授業計画案を作成する



国内コース：国内研修
8月～11月（任意の日程）



チームごとの継続的なコミュニケーションを経て、選定した教材を活用して各自が携わる教育現場にて実践

海外コース：海外研修（フィリピン）
8月7日（火）～13日（月）



現地の参加者（10名）とチームを組んで、SDGs4.7を体感できる教材を検証・選定し、現地の中学校で実践（予定）*

実践を踏まえて、教材の更なる活用のポイントや計画について各自取りまとめて提出など

報告会11月25日（日）

- ・Educator's Summit 2018 for SDGs 4.7（第2回）において報告会を実施
- ・各自の実践例、体験談をサミットの参加者に紹介
- ・サミット参加者を対象に、実際に授業を行い、教材の活用の促進を図る



報告会（Educators' Summit 2018 for SDGs4.7）終了後は、各参加者の実践事例を取りまとめ、報告書としてまとめ、ウェブ上で教材と活用事例を動画等で公開する予定です。

*海外研修のプログラム詳細は、参加者の属性や現地の状況等により一部変更となる場合があります。